

在宅医療の最新情報配信

クリニコ

音声番組／医師2名が出演



三木誓雄医師



川原林伸昭医師

森永乳業グループのクリニコ（東京都目黒区）は在宅医療をテーマとした音声番組「Podcast 在宅クリニック」本日午後5時開始です。の配信を昨年8月より開始した。2名の在宅医の掛け合いを通じて、在宅医療の「今」を理解できる内容となっている。

高齢者の増加に伴い、在宅医療のニーズ・重要性が高まっていくなか、同社はかねてより医療従事者向けに在宅医療における栄養管理の啓発セミナーを実施してきた。また、

これらの活動を通じて、①患者・家族だけでなく、医療従事者も在宅医療の実態や栄養管理の重要性を知る機会が限られている、②在宅医療には所属が異なる多職種が関わるため、栄養管理に関する共通認識が乏しい、という2つの課題が見えてきたという。

そこで、患者や家族との接点を増やすため、また、多職種と情報共有するためのツールとして、同番組を開発。在宅医療中の患者や家族、在宅医療に携わる医師・看護師・

ケアワーカーなどの専門職向けに情報を発信する。医療法人社団碧水会・昌健会の三木誓雄理事長と城西在宅クリニック・練馬の川原林伸昭院長の2名の在宅医が出演。在宅医療の意義とそれを裏付ける過去の臨床経験、在宅医療の未来などについて語り合う。アシスタントはクリニコ社員の坂本純子氏。

医学雑誌「LANCET」や「NEJM」の医学論文やゲストの研究を紹介し、わかりやすく最新医学や栄養

療法に関する話題を提示するほか、テーマごとにゲストが登場し、ドラマ風に在宅医療の現状を伝える。

栄養学に詳しい三木医師は、「終末期においては、いかに口から栄養を摂れるかが大事。当番組では特に、在宅医療における栄養

摂取の重要性について発信していきたい。今回は画像を入れたり、当事者と交流したりする場も創りたい」と展望を語る。

また、2021年に在宅クリニックを開業した川原林医師は、

村田裕之のシニアビジネス相談室



村田裕之のシニアビジネス相談室

87年東北大学大学院工学研究科修了。日本総合研究所等を経て02年3月村田アソシエイツ代表。06年2月より東北大学特任教授。わが国シニアビジネス分野のバイオニアで多くの民間企業の新事業開発に参画。高齢社会研究の第一人者として講演、新聞・雑誌への執筆も多数。著書に「成功するシニアビジネスの教科書」（日本経済新聞出版社）など多数。

第69回 「大人向け」商品の開発で気を付けるべきこと

子供・若者向けの商品がシニア向けに売れないことを考えることで、潜在市場を顕在化できる可能性があります。

例えば、ロッテは、「大人のXX」と銘打った商品の「雪見だいふく」から、「生チョコ入り」ありません。これまでの「大人の雪見だいふく」各社の取り組みを眺めてみると、こうした例がかなり多く、取組姿勢に大

雑な印象を受けるものがほとんどです。子供向け食品を「大人向け」に変える場合、潜在利用者が求めている機能性を明確に訴求してコストを出すとヒットしやすくなります。

例えば、森永乳業が「大人のための粉ミルク」とうたっている「ミルク生活」は、一般の牛乳には含まれていないラクトフェリン、ビフィズス菌、シールド乳酸菌、11種類のビタミン、食物繊維などの栄養分を含んでいます。

高齢になるにつれ様々な理由で食が細る人が増えます。加齢に伴い筋肉

機能性の訴求とコスパ感がカギ

量が減少する「サルコペニア」は要介護になる原因の一つですが、その主因がたんばく質の摂取不足であることがわかっています。さらに女性は閉経後に骨粗しょう症になりやすく、男性に比べて転倒時に骨折しやすくなります。

こうした背景から「ミルク生活プラス」では、たんばく質と骨の形成に必要なカルシウムを増やしています。これがシニア女性の健康不安解消ニーズにマッチして好評を博しています。ミルク生活プラスとミルク生活の売上構成比が65対35なのは、この点を反映していると言えま

「ミルク生活」の成分のうち、たんばく質と骨の形成に必要なカルシウムの量を増やしています。これがシニア女性の健康不安解消ニーズにマッチして好評を博しています。ミルク生活プラスとミルク生活の売上構成比が65対35なのは、この点を反映していると言えま



▲シニア女性に人気の「ミルク生活プラス」

ロボット調剤技術展開



▲従来品の2倍のスピードを実現

新会社設立

「在宅医療に対して、不安や恐怖を感じる人が少なくない。番組を通して、在宅医療を身

近に知ってもらうことで、新たな選択肢を提示したい」と想いを語る。

メディカルユアーズ

格を実現させた。従来品は医薬品1箱を払い出すのに約10秒かかっていたが、装置を改良して軽量化することで、払い出しに要する時間が約5秒に縮小した。

「ロボット薬局」の開発・導入を行うメディカルユアーズ（神戸市）は、このほど、自動入庫装置「RIDDL PHASYS（リードル・ファシス）」と自動調剤支援ソフトウェア「スマート調剤室」の販売・保守点検・コンサルティング関連業務を行う新会社、メディカルユアーズロボティクス（同）を設立した。薬局経営改善のサポートを強化する。

新会社で独占販売するリードル・ファシスおよびスマート調剤室は、従来品をさらに改良し、現場の薬剤師目線で使いやすさと低価格を実現させた。従来品は医薬品1箱を払い出すのに約10秒かかっていたが、装置を改良して軽量化することで、払い出しに要する時間が約5秒に縮小した。

対物業務を自動化し、薬剤師が対人業務に専念すれば、医療の質の向上や重複投与防止や残薬削減などで医療費の削減効果が期待できるという。

導入の際は、すでに薬局現場で同製品を活用している薬剤師が現場目線で導入をサポートし、コンサルティングを行う。これにより、「薬剤師の薬剤師による薬剤師のためのロボット薬局づくり」を目指す。

「気づく」「学ぶ」「つなぐ」を支援するケア記録システム

Blue Ocean Note

記録のお困りごとまるっと解決!!

4/19~4/21

第29回 バリアフリー2023【大阪】

5/25~5/26

第18回 東海・北陸ブロック老健大会【静岡】

5/25~5/27

ウェルフェア名古屋【愛知】

Blue Ocean Note の AI シリーズ

AI・レポート AI・音声入力 AI・画像解析 AI・翻訳

現場で活躍するAIを体験して下さい

お問合せ先

詳しくはこちら



株式会社ブルーオーシャンシステム

静岡県静岡市葵区紺屋町12-8フォレスト紺屋町4階 TEL.054-201-9581



HITOWAグループは介護事業をトータルサポートいたします

HITOWA ホールディングス 株式会社



介護事業者向け 買い物代行ECサイト



介護施設一般・退去時清掃 エアコンクリーニング FC開業支援 福利厚生(従業員割引)



介護施設向け 見守りシステム 導入支援



介護施設 給食受託サービス



訪問マッサージ 訪問鍼灸 FC開業支援



介護施設向け 食材ECサイト

HITOWAグループへのお問い合わせはこちらまで

0120-12-2943